

2003 年 10 月 30 日

札幌市中央区北 9 条西 15 丁目 28 番地 196
株式会社ソフトフロント
代表取締役社長 村田 利文
(コード番号:2321)

ソフトフロント、NonPC インターネットコンソーシアムに IPv6 対応 SIP 技術を提供

株式会社ソフトフロント(本社 札幌市、社長 村田利文 以下ソフトフロント)は、NonPC インターネットコンソーシアム(以下、NPCIC)が 10 月 30 日より開始する IPv6 対応の NonPC 機器(ネット家電端末)を利用した実証実験に SIP 技術の提供を行ないます。

ソフトフロントは VoIP 技術を核として、現在業界標準プロトコルとして注目されている SIP(Session Initiation Protocol)の研究開発に早くから注力し、基盤技術・核技術の開発を行ってきました。現在は商用実績で蓄積された技術ノウハウを集約した SIP 開発環境を多数のメーカーやシステム・インテグレーターに対して、再利用しやすい形で提供するとともに、これらの SIP 技術に関連した技術支援などを行なう事業を推進しております。

今回ソフトフロントは、上記 NonPC 機器実証実験事業に対して『IPv6 対応の SIP サーバーとクライアントソフト』を提供いたします。当社では、今後 SIP 技術が活用される市場として最も拡大が期待されるネット家電分野に対し、SIP 技術を提供することにより、ユビキタス社会の到来に際して当社の SIP 技術がより多くの場面で利用される可能性が高まるものと期待しております。

NPCIC では、来るべきユビキタスネットワーク社会に向け、お客様に安心な NonPC 機器のインターネット接続サービス、良質なコンテンツサービスなど高品位なサービスを提供するための活動を行なっております。今回の実証実験は、こうしたサービスを実現するための技術開発や業界で共通化すべき技術的課題の抽出・検討を行なった上で対応ネット家電およびサービスに必要な基本仕様を定めることを目的としています。また、本実証実験をふまえ、業界標準化を目指した活動を推進してまいります。

■ネット家電接続実証実験の概要

- ・**実験主催** : NonPC インターネットコンソーシアム
- ・**実験目的** : IPv6 サービスをおこなう上での技術開発、および技術的課題の抽出
- ・**実験期間** : 2003 年 10 月 30 日～2004 年 3 月 31 日
- ・**実験参加企業** : 株式会社アッカネットワークス、イー・アクセス株式会社、株式会社インテックネットコア、NTT コミュニケーションズ株式会社、NTT ソフトウェア株式会社、株式会社 NTT データ三洋システム、株式会社 NTTPC コミュニケーションズ、KDDI 株式会社、三洋電機株式会社、シャープ株式会社、東芝情報システム株式会社、株式会社ドリーム・トレイン・インターネット、日本テレコム株式会社、日本電気株式会社、パイオニア株式会社、株式会社日立製作所、ビップシステムズ株式会社、松下電器産業株式会社 (50 音順/全 18 社)
- ・**実験内容** : (1) モニタリング実験
(2) 映像配信実験
(3) ビデオチャット実験
(4) IPv6 接続用ポータル運営

(5) プロファイルによる機器・利用者認証

- ・**実験使用機器** : ネットワークカメラ(パナソニックコミュニケーションズ製:IPv6 特別対応版 非売品)
 - ・PDA(シャープ製:Zaurus SL-C750 IPv6 特別対応版 非売品)
 - ・デジタルカメラ(三洋電機製:DSC-J2 ※使用予定)
- ・**SIP サーバー、クライアントソフト(ソフトフロント製 非売品)**
- ・**接続環境** : IPv6 トンネル/デュアル/ネイティブ接続 (参加企業が任意に準備)
- ・**実験方法** : NPCIC 参加企業事業所内に実験環境を構築し実施
- ・**協力企業** : 三洋電機株式会社、シャープ株式会社、パナソニックコミュニケーションズ株式会社、
株式会社ソフトフロント

※なお、本実験の一部は、通信・放送機構(TAO)より、松下電器産業株式会社が受託した平成14年度補正成果展開等研究開発事業「IPv6 情報家電ネットワークにおける高度 P2P サービス基盤技術の研究開発」における成果および実験環境の一部を利用して行なわれるものです。

■ ご参考

(*1)VoIP

IP ネットワークを利用した音声通話の技術一般を指す。現在、注目されているインターネット電話は、この技術を応用したもの。

(*2)SIP (Session Initiation Protocol)

IP 電話、ビデオ会議などを実現するプロトコル(RFC3261)。テキストベースのためシンプルで拡張性が高いことから、IP 電話の標準的なプロトコルとして主流となりつつある。

※ 記載されている会社名、製品名は一般に各社の商標または登録商標です。

【企業および団体プロフィール】

■株式会社ソフトフロント

ソフトフロント(本社:札幌市)は、1997 年設立のソフトウェア開発企業です。SIP と VoIP を核技術とし、業界から核技術の専門企業として注目されています。コンピュータとネットワークの技術を駆使し、リッチなコミュニケーション環境を提供することを企業理念として、事業を展開しています。

また、当社は、業界標準プロトコルになりつつある SIP に早くから注力しており、様々な技術とノウハウを蓄積してまいりました。現在は、これまで培ってきた SIP と VoIP に関する技術やノウハウを多数のメーカーやシステム・インテグレーターに提供し、それらのパートナー企業を通じて当社の技術の普及を図る「SIP パートナープログラム」事業に注力しています。

URL:<http://www.softfront.co.jp/>

■NonPC インターネットコンソーシアム

ユビキタスネットワーク社会において、PC 以外の機器、すなわち NonPC 機器がインターネットに接続された際に、安全で便利、快適なサービスおよび良質なコンテンツを高品質で提供することを最終目標として、メーカー系 ISP を母体に、広く家電メーカー、ISP、システム・インテグレーター、その他サービスプロバイダなどが参加する業界横断型コンソーシアム。(参加企業は 24 社)

【リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社ソフトフロント

管理グループ広報 内海 雅枝

電話(本社広報直通):011-623-1035 FAX:011-623-1002

E-mail:press@softfront.co.jp

ご参考資料

■ ネット家電実証実験についての詳細

(1) モニタリング実験

ネットワークカメラからの映像を、遠隔地の PC または PDA からモニタリングする。

(2) 映像配信実験

実験用の動画コンテンツおよび個人が撮影した映像を、STB(PC) または PDA にストリーミング／ダウンロード配信し、閲覧する。

(3) ビデオチャット実験

STB(PC) に接続したデジタルカメラまたは USB カメラ、あるいは PDA を映像あるいは音声入力インターフェースとして、P2P 通信によるダイレクトコミュニケーションを行なう。

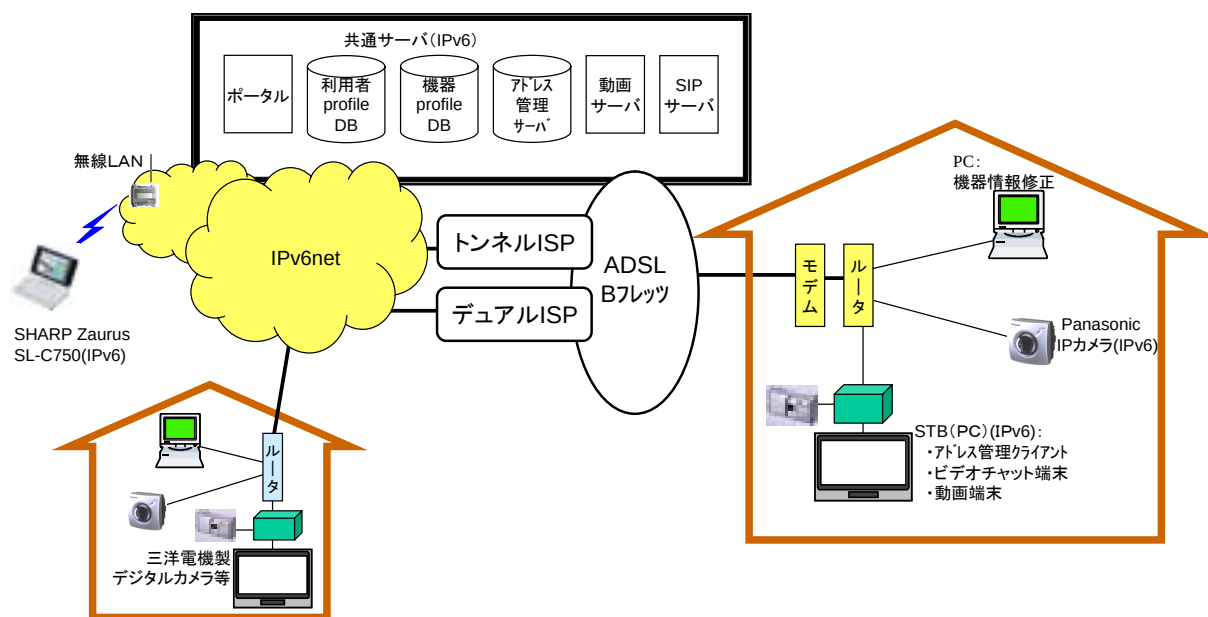
(4) IPv6 接続ポータル

各 IPv6 実験機器に対して接続を行うための認証、名前解決、ゲートウェイ機能および DNS 登録機能を提供するシステム。これにより、IPv6 実験機器を名前により、簡単にアクセスすることが可能になる。

(5) プロファイルによる機器・利用者認証

機器 ID (IPv6 実験機器に割当て) および利用者 ID からそれぞれ属性情報のデータベースを作成。プロフィール情報から各機器にアクセスできる機器・利用者を高度に識別・アクセス制御する。

■ 実証実験イメージ図



■ 実験使用機器、ソフトウェア

・ネットワークカメラ(パナソニックコミュニケーションズ製 IPv6 特別対応版 非売品)

用途 : モニタリングカメラ

スペック : 画像圧縮方式 JPEG (MotionJPEG)

解像度 : 640×480 ドット、320×240 ドット、160×120 ドット

・PDA(SHARP Zaurus SL-C750 IPv6 特別対応版 非売品)

用途 : モニタリング映像閲覧(静止画のみ)、ビデオチャットの音声入力、動画閲覧

スペック : CPU Intel(R) XScale(TM) (PXA255 400MHz)、メモリ 30MB (ユーザエリア)、

OS : Linux

・デジタルカメラ(三洋電機製 DSC-J2 ※使用予定)

用途 : ビデオチャット通信における、映像入力端末

スペック : カメラ部有効画素数 約 320 万画素

・SIP サーバ及びクライアントソフト(ソフトフロント製 非売品)